

熊本高等専門学校人研究倫理審査委員会議事要旨

日 時 令和7年11月25日（火）14：00～14：20
場 所 熊本キャンパス：中会議室、八代キャンパス：大会議室
出席者 （熊本キャンパス）光永委員長、柴里委員、葉山委員、永野委員
（八代キャンパス）田中禎一委員、田中裕一委員、村山委員、清永委員
申請者 本木教授

議 事

議題1

「筋電信号を用いたロボットハンド制御および筋電義手に関する研究」における倫理審査

本木教授より、申請書及び同意書（案）に基づき本研究の説明がなされた。

説明後、以下の質疑応答等がなされた。

- ・皮膚に接触するため安全性が保たれているかを確認したい。筋電センサがどういうものか、という質問に対し、マインドローブ社の8チャンネル EMG アームバンドで巻き付けるタイプのものとロジカルプロダクト社の有線の乾式筋電センサの二つのタイプを使用する。表面筋電位を計測し意図的な電流は流さない。皮膚に傷などある場合は、その部分を避けて装着することとしている。
- ・アルコールで皮膚を消毒することはあるのかという質問に対し、基本的にはしない予定との回答があった。委員から、消毒する可能性があるならば研究対象者に対する消毒についての注意書きを記載しておいたほうがよいとの意見があった。
- ・研究対象者にどういう動作をしてもらうのかという質問に対し、指や腕を曲げるなど簡単なもので、負担がかかる動作はないとの回答があった。

審議の結果、次のとおり判定した。

判定 【承認】

なお申請書、同意書（案）に下記①、②を追記し再提出する。

- ①申請書4（12）に「アルコール及び金属アレルギーの有無について事前に研究対象者に確認を行う。」を追記
- ②同意書4の参加条件に「アルコール及び金属アレルギーがない方」を追記

以上